

## 研究成果発表概要

### IAMAS におけるモバイル環境研究

赤松正行 准教授

私たちは今 ICT 史上最大の革新に立ち会っています。それは、iPhone や iPad などのモバイル・デバイスとモバイル・ネットワークが全世界的全人類的な規模で利用され、膨大な情報交換や商取引が行なわれるからです。つまり、これまでのコンピュータやインターネットに比べると何倍、何十倍ものスケールへと爆発的に活用範囲が拡大していることになります。IAMAS では、iPhone の国内発売よりも早く 2007 年からモバイル環境における技術と表現の研究に取り組み、2009 年からは国内外でも先進的な取り組みであるモバイル技術拠点としてドリームコア・コレクティブ（ソフトピア・ジャパン内）の運営に協力してきました。ここでは、このような IAMAS での取り組みを紹介し、モバイル技術の現状と展望を考察します。



### e ラーニングシステム活用事例

石田亨 教授



高価な商用システムやそれらを利用した研修・教育サービスなどが普及してきている昨今の e ラーニングですが、商用システムに匹敵するオープンソース系システムやそれらを利用した新たなシステム利用が注目を集めています。ここでは、ビジネスベースでよく利用されるシステムや研修用の WBT(Web Based Training) や VOD(Video On Demand) を組み合わせた教材の事例に対して、注目を集めているオープンソースシステムやそれらの教育や業務における活用事例を紹介します。そして、社内システムやサービス開発のヒントにさせていただきたいと考えています。

システムはオープンソース系の大規模系システムである Sakai、中小系システムである Moodle、利用事例は e ポートフォリオ、IAMAS 内での利用事例を中心に紹介します。また全世界の教育機関などが作成し公開している教材である OCW(Open Course Ware) などについても触れる予定です。

### 「いえづくり、まちづくり」…古いものと新しいものの共生

入江経一 教授

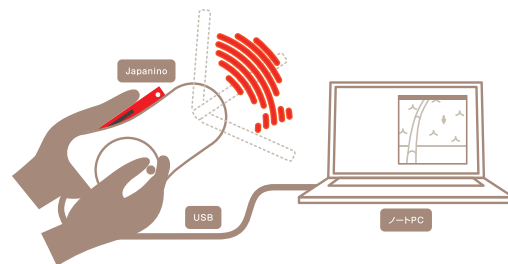
建築家と同時にプロダクトデザインやグラフィックなど、幅広くデザインの分野にかかわっています。ここではいくつかの建築設計や街づくりの例、企業のためのプロダクトデザインなどの仕事をご紹介します。また、ビエンナーレでの取り組みや現在進行中の町をデザインするプロジェクトをご紹介します。建築設計では海外にも広く紹介されている住宅や博物館などの作品例だけでなく、古い建物を改装して現代に生かすリノベーションの例などがあり、それはスクラップアンドビルドではなく、古いものを現在に生かすという街づくりの思想にも繋がっています。また企業のためのプロダクトデザインとしては、グッドデザイン賞をいただいた工業化住宅、設備機器などがあります（写真）。そして本年度のビエンナーレでは、惣齊資料館と題して大垣生まれの日本のダ・ヴィンチといえる飯沼惣齊の業績に光を当て、その素晴らしい仕事を紹介するだけでなく、今日的な意義を地域の産業につなげていくような活動をしています。



### 学研の「大人の科学マガジン」との連携

小林茂 准教授

面白法人カヤックとの共同研究（21 年度）で開発したプラットフォーム「physical × wonderfl」を活用して、学研の「大人の科学マガジン」との連携を実現しました。「physical × wonderfl」は、センサやアクチュエータといった物理的な世界と、パソコンの中の仮想的な世界をつなぐコンテンツを、ウェブブラウザだけで実現できる画期的なウェブサービスです。このサービスは、参加者が自分でゼロからコンテンツを作るだけでなく、他の参加者のコンテンツから派生させることで、あまり経験のない参加者でも段々と学んでいくことができます。このサービスと 8bit マイコンを付録にした大人の科学マガジン（22 年 5 月発売）との連携により、多くのユーザーが気軽に参加し、応募作品をネットワーク経由で共有できるコンテストを実現しました。本講演では、共同研究で開発したウェブサービスと、実際のコンテスト参加者による制作例をご紹介します。



# 情報科学芸術大学院大学「企業向け研究成果発表会」

## 開催趣旨

IAMAS での研究成果を広くご紹介するとともに、人的および事業的連携のきっかけ作りの場にできればと考え、本会を開催することといたしました。昨年度からの試みですが「本学に対するイメージが変わった」「情報技術関係にも強いと感じた」などというご感想を頂き好評でした。

## 開催日時

2010年7月30日(金) 14:00~17:00

## プログラム

- 1 学長挨拶 (14:00~14:05)
- 2 研究体制について (14:05~14:15)
- 3 研究成果発表 (14:15~15:30)
  - 3-1 IAMAS におけるモバイル環境研究 (教授 赤松 正行)
  - 3-2 e ラーニングシステム活用事例 (教授 石田 亨)
  - 3-3 「いえづくり、まちづくり」…古いものと新しいものの共生 (教授 入江 経一)
  - 3-4 学研の「大人の科学マガジン」との連携 (准教授 小林 茂)
- 4 研究成果展示見学 (15:40~16:40)
- 5 意見交換 (16:40~17:00)

## お申し込み方法

下記の申込書に必要事項をご記入の上、7月29日(木)までに FAX または E-mail にて、IAMAS 産業文化研究センターへお申し込みください。

IAMAS 産業文化研究センター

FAX: 0584-75-6637 E-mail: rcic@ml.iamas.ac.jp

## オープンハウス同時開催

7月30日に参加いただけない場合でも、オープンハウス開催期間中(7月31日・8月1日)は企業向け学内展示見学を随時受け付けております。ご希望の方はオープンハウス開催当日受付にてその旨お申し出ください。

## 申込書

企業向け研究成果発表会(7月30日)への参加を申し込みます。

社名 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

所属・役職名 \_\_\_\_\_

連絡先 TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

今後 IAMAS からの催し等に関する案内を 希望する 希望しない